

地域情報

イチゴの観光農園で地域を支える農業を

(一社) 熊本県野菜振興協会 上益城支部

JAかみましきいちご部会では6・7haのハウスで「ゆうべに」、「恋みのり」、「さがほのか」などを栽培しています。その中で観光農園を営んでいる「なかはた農園」は山都町にあります。

日射比例の自動灌水装置を自分で組み立て設置をしたり、イチゴでは珍しい、種から育てる「よつぼし」という新品種を導入したりと新しい栽培技術を積極的に取り入れています。また、イチゴ狩りだけでなく、イチゴのことが学べる「イチゴ教室」や熊本市内のホテルと協力して「親子で楽しむ食育」を開催するなど、食育活動にも力を入れています。

「なかはた農園」は、イチゴの観光農園を通じて、まわりの地域から山都町への人の流れをつくり、地域を支える農業を目指していきたい意向をもっています。上益城支部では栽培技術の更なる向上など、今後とも支援していきます。



高設栽培のイチゴ狩り



「イチゴ教室」で学ぶ